



市民公開講座「こどもの健康教室」を開催して

3月21日(祝)に津駅前のアスト津4階のアストホールにおいて、healthy children project委員会(HCP委員会)企画による2回目の市民公開講座「こどもの健康教室」を開催しました。当日は晴れたり曇ったり、時には横なぐりの雨ととても不思議な天候でしたが、親子連れ約70名の方にご参加いただき、主催者として大変うれしく思っております。

始めに庵原俊昭院長より「三重県が子育て支援に力を入れているので、当院もこのような講座を開催し、子育て政策に参画していること、また、県は父親の育児参加(イクメン)も推進していることから、次回の開催時には、ご主人も一緒に参加いただくことを期待します。」と挨拶がありました。

講演1は服部美賀子管理栄養士より『バランス食のすすめ』と題し、主食・副食・野菜の3種類の栄養をバランス良く食べることの大切さなどが説明されました。キャラクター3人が登場するアニメーションで、子供でも楽しく聞ける内容となっており、また、会場の子供達に質問する場面もあり盛り上がりました。

講演2はアレルギーエドゥケーターの東岡史副看護師長より『子どものもっちり肌をとりもどそう』と題し、アレルギー肌の洗い方や保湿方法の説明がありました。動画のスライドで紹介した泡の立て方については、会場入口ホールに体験コーナーを設け、実際に子供達がいろいろな泡立て方を嬉しそうに体験していました。



体験コーナーで

講演3は貝沼圭吾小児科医師より『お子さんが急病になったとき』と題し、参加者に配布した三重病院作成の『子どもの応急マニュアル』に沿った救急対応の説明がありました。会場の保護者の方はメモを取ったり、質問をしたりと熱心に勉強されていました。

最後に閉会にあたり田中恵子看護部長より「本日の講演内容が、少しでも子育てにお役に立てただけことを祈念します。」と挨拶があり、充実したこどもの健康教室は終了しました。

なお、当日は小さなお子さんと同伴する保護者の方がゆっくりと講演が聞けるよう同じフロアに子どもを預かる部屋を用意したり、会場入口ホールに当院の病棟紹介などのポスターを展示するなどの工夫も行いました。

昨年3月にHCP委員会企画による市民公開講座を初めて開催し、夏には1泊2日のヘルシーキャンプを行い、そして今回3回目の企画の市民講座も無事成功に終わりました。これも一重にボトムアップ企画を実践させていただける院長先生をはじめ病院職員皆さんの協力のおかげと感謝しております。これからも我々HCP委員会は、子供達の健康増進や子育て支援のための企画を考えていきたいと思っておりますので、宜しくお願いします。(HCP委員会委員 橋村 良成)



資料もそろえました!



保護者の方も安心して聴講

医療福祉相談室 だより

医療型短期入所サービス

当院では、在宅の重症心身障害児(者)を介護されている家族の方が、病気や出産、冠婚葬祭、旅行などの理由により一時的に介護ができなくなった時や、介護者の休息のために1週間程度お子様をお預かりする医療型短期入所(医療機関併設型、空床利用型)サービスを行っています。

初めて利用される方は、かかりつけ医の紹介状をお持ちの上、当院小児科を受診し、当院でお受けでき

るかどうかの判断をさせていただきます。

また、お互いが慣れておけるように、定期的な利用をお勧めします。

重症心身障害児(者)の短期入所サービスのお問い合わせは、ソーシャルワーカー高村までお願いします。

(ソーシャルワーカー 高村 純子)

